

## 海外留学成果報告書

## 【参加者A】

所属	経済	学部	国際文化ビジネス・観光	学科	3	年
プログラム名	海外インターンシップ ベトナム					
受講期間	西暦 2023 年 2 月 21 日 ~ 2023 年 2 月 28 日 ( )					
留学先 (国・地域)	ベトナム	留学先大学名	ホーチミン市経済財政大学			

1. 留学した理由、目的・目標	<p>私は今回の海外インターンシップに参加するにあたり、現地での日本との関りや働き方の違いを知ること、ベトナムの文化やUEFの学生と交流し、国際理解を深めることを目標にしていました。</p> <p>私は、アメリカとイギリスでのホームステイ経験がありましたが、今回の海外インターンシップはベトナムであり、今までの欧米文化とも異なる、なじみのないベトナム語やベトナムの文化・慣習といった環境の中で生活でした。このような新しい環境でも適応できるように現地で様々なことに取り組み、自分でものごとを考えて行動に移すことを心掛けました。</p>
2. 現地での活動内容 (授業や生活面など)	<p>ベトナムでの海外インターンシップでは、市場視察、委託工場視察、打ち合わせに参加、新製品の発注会議、ジャパンベトナムフェスティバルでのイベント対応を経験しました。</p> <p>ベトナムの文化や企業について実際に市場を視察し、現地企業の社長U氏の話や聞くことで、1つの商品が市場に流通するまでに多くの方が関わり、数多くのプロセスを経ていることを知る機会となりました。</p> <p>企画・販売されたキャラクター商品を実際に書店やおもちゃ屋さんで目の当たりにし、日本から離れた地でも日本でよく目にする漫画やキャラクターのグッズが販売されていて驚いたと共にうれしく思いました。</p> <p>イベントでは日本の某大手企業のベトナム進出に向けて、サンプリングとして無料でアイスとステッカー、ティッシュをブースに来てくださった方々に配布しました。配布前から多くの方が並んでおり、ずっと行列が続いていました。準備していた4800本全てを配布することができ、大勢の方に商品を手にしていただくことができました。</p> <p>今後の対応を話し合うミーティングでは、プロモーションの方法や、その国の文化や慣習によってパッケージデザインやフレーバーを変えること、品質を保つために販売する店舗の選定や戦略など、様々なことを話し合っており、聞いているだけでも本当に興味深い内容でした。</p> <p>日本でのインターンシップでは絶対に経験することができないような貴重な場面に立ち会うことができ、ベトナムでの該当商品の進出にわずかではありますが、その一端を担うことができたことを誇りに思います。</p> <p>企業の方々やベトナムの学生と一緒に一週間を過ごす中で学生生活にも多く上乗せ有意義な時間を過ごした。</p>
3. 留学の成果 (目標の達成度、新しく発見したこと、新しく感じたこと など)	<p>今回のベトナムでの海外インターンシップに参加するにあたり、ベトナムという今まで全く接点のなかった国で、インターンシップを受け入れてくださった皆様、そして一緒にインターンシップに参加したベトナムのUEFの2人の学生とUEFの大学職員様といった大勢の方々に関わることができました。日本で生活していると出会えなかった皆さんと一緒に活動することができて楽しくもあり、非常に学びの多い1週間となりました。</p> <p>気候や食文化、言語が異なる中で目標としていた異文化理解を深めることができたと思います。特にインターンシップと一緒に参加していたUEFの2人の学生とは毎日一緒に行動を共にし、ベトナムについて多くのことを教えてくれました。夕ご飯を食べに行ったり、お土産選びに付き合ってくれたり、バイクの後ろに乗せてベトナムの街をたくさん紹介してくれたり、楽しい思い出をつくることができました。この海外インターンシップを通じて、日本国外に出て、現地ではかかできないことを経験することの重要性に気づくことができました。</p>
4. 留学経験を今後、どのように活かしますか	<p>今後、私は就職活動を本格的にスタートさせますが、ベトナムでのインターンシップで学んだことや経験は今後の就職活動、そしてその先の社会人として働きだしてからでも活かすことができ、自分の自信につながると思います。</p> <p>特に話す言語も違い、文化や慣習の異なる地で現地の企業で活動し、生活することで、自分で考えて行動に移す自主性や、どのような局面でも臨機応変に対応することの重要性にも気づくことができました。</p> <p>学生の中に、日本だけでなく海外で活躍されている大勢の方々とお会いすることができ、海外に興味のある私にとって、とても刺激的な1週間を過ごすことができました。今回の海外インターンシップに挑戦したように、今後も新しいことや興味のあることに挑戦していきたいと思っています。</p>
5. 自由記述	<p>ベトナムの海外インターンシップに参加するにあたり、ご支援してくださったキャリアセンター、国際交流課の職員の皆様、私達を快く受け入れてくださった現地企業の方、関係企業の方々や現地スタッフの皆様、そして一緒にインターンシップに参加したベトナムのUEFの2人の学生とUEFの大学職員様といった本当に多くの方々のおかげで充実したインターンシップを経験することができました。たくさん時間を費やして貴重な経験をさせていただき本当にありがとうございました。この経験と思い出を今後役に立てていきたいと考えております。</p>

提出日 2023 年 3 月 18 日

## 海外留学成果報告書

## 【参加者A】

所属	経済	学部	国際文化ビジネス・観光	学科	2	年
プログラム名	海外インターンシップ ベトナム					
受講期間	西暦 2023 年 2 月 21 日 ~ 2023 年 2 月 28 日 ( )					
留学先 (国・地域)	ベトナム	留学先大学名	ホーチミン市経済財政大学			

1. 留学した理由、目的・目標	私は、外資系ファッションブランドに興味があり、ファッションビジネスを勉強して将来はファッション業界に就職したいと考えています。外資系ブランドに興味がありましたが海外に一度も行ったことがなく、大学から配布されたパンフレットを見て、海外インターンシップにとっても魅力を感じ、この機会に現地で実際に学びたいと考え、この海外インターンシップに参加し、そこで学び得た気づきを今後の学業と、就職活動に活かし、将来に繋げていきたいと思ったので、参加させていただきました。
2. 現地での活動内容 (授業や生活面など)	UEFではベトナムの歴史とベトナム語を勉強し、交流会では学生と一緒にノンラーに絵を書き、アオザイを着て統一会堂と郵便局を観光をした。工場視察では、日本の顧客向けの食品をつくっている現場を実際に見て、企業の成り立ちについて理解を深めることができた。コンビニ、イオン、百貨店、本屋の市場視察で、日本とベトナムとでの陳列に大きな違いを感じた。歓迎会や親睦会、送別会ではベトナム料理のレストランに行きました。ホーチミンにはたくさんの日本料理店があり、日本にもベトナム料理店がもっと有名になってほしいと感じた。
3. 留学の成果 (目標の達成度、新しく発見したこと、新しく感じたこと など)	海外に初めて行き、会社視察や日本のものが実際に売られているところを視察し、とても喜ばしく感じました。日本に住んでいれば、売られていることは当たり前のようになっていましたが、ベトナムで日本のものが注目されていて、実際に売り場を見学し、受け入れてくださった現地企業では関係会社様とのミーティングやイベントに参加させていただいて、ベトナム市場についてより理解を深めることができました。そして、ベトナムと日本でもものが作られる違いや戦略について知り、とても勉強になりました。ジャパンフェスティバルでは、イベントに参加し、商品のサンプルを配布しました。なかなか経験することのできない貴重なお仕事体験をさせていただいて、ベトナムの人達に日本のものを知ってもらうために細かく打ち合わせをしているところを見て、どの製品も継続的なプロセスが大事ということに気づきました。
4. 留学経験を今後、どのように活かしますか	この海外インターンシップで新製品の発注会議にも参加し、貴重な体験をさせていただきました。ベトナムで商品を発注してから、会社に届いて販売するまでの期間、流れを教えていただいたり、日本とベトナムでは全く違った材料で生産されているものがあるという事に衝撃を受けました。日本との様々な大きな違いを知り、海外のビジネスについてより興味がわき、今後の学業でビジネスについて詳しく学びたいと感じ、就職活動につながるよう、取り組んでいきたい。
5. 自由記述	

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

**海外留学プログラム**  
**参加者へのアンケート（参加前／参加後共通）**

以下の各項目それぞれについて、

1. 全くあてはまらない
2. あまりあてはまらない
3. どちらでもない
4. だいたいあてはまる
5. よくあてはまる

のいずれかを選んで、( ) の中に数字で答えて下さい。

※3 を選んだ場合、その理由を ( ) 外に簡潔に記入して下さい。

**1. あなたが思う自分に対する能力や自信についてお伺いします。**

- 研修を受ける国や社会に関する知識を持ち、情報の収集ができています。 ( )
- 海外留学プログラム／GC 体験プログラムの目的を理解している。 ( )
- グローバルシーンにおいて実践的に学習中の言語を使うことができる。 ( )
- ライティング（文書作成、理論的思考）の基本を身につけている。 ( )
- 学習中の言語で質疑応答に対応できるノウハウを身につけている。 ( )
- グローバルシーンにおける対人関係（リーダーシップ、チーム形成、問題解決を含む）を構築することができる。 ( )
- グローバルシーンに通用する国際感覚を身につけている。 ( )
- グローバルシーンにおいて交渉力を身につけている。 ( )
- これからの就職活動について自信がある。 ( )
- 与えられた仕事に責任を持つことができる。 ( )

**2. あなたの異文化に対する態度や意見についてお伺いします。**

- 自国とは異なる文化に理解をもっている。 ( )
- 自国文化と他の文化の違いを快く受け入れることができる。 ( )
- 文化の異なる人々と、様々な方法でコミュニケーションができる。 ( )
- 自国文化について相手に伝えることができる。 ( )
- 多様な文化や価値観を認識し、多様性を認め合うことができる。 ( )

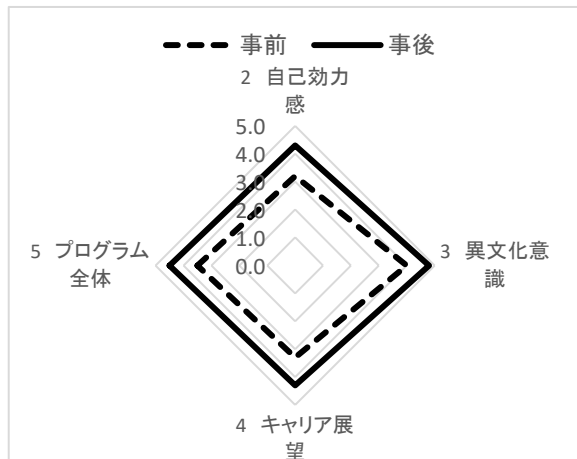
**3. あなたの将来のキャリア展望についてお伺いします。**

- 自分の適性や能力にあった仕事があるか理解している。 ( )
- 自分が就きたい仕事が決まっている。 ( )
- 自分が将来就きたい仕事のために、どのような能力が必要かを理解している。 ( )
- 国際的な仕事に関心を持っている。 ( )

2022年度後期 海外インターンシップ(ベトナム)参加前後における意識調査アンケート結果 対象者2名

【参加者A】

	事前	事後
2 自己効力感	3.2	4.3
3 異文化意識	4.0	4.8
4 キャリア展望	3.3	4.3
5 プログラム全体	3.5	4.5



【参加者B】

	事前	事後
2 自己効力感	3.0	3.9
3 異文化意識	4.2	5.0
4 キャリア展望	4.3	5.0
5 プログラム全体	3.8	4.6

